



セブン銀行のATM戦略とセキュリティ (配布資料)

2014年11月26日

セブン銀行 取締役常務執行役員 石黒和彦

- 会社概要
- 外国人向けサービス
- セキュリティ強化策
- // （海外カード関連）
- 取り組み中の対応（EMV）

会社概要

外国人向けサービス

セキュリティ強化策

// (海外カード関連)

取り組み中の対応 (EMV)

セブン銀行の歩み

▼JASDAQ上場

▼東証一部上場

2001年

2005年

2007年

2010年

2011年

2014年

開業



- ATM10,000台
- 社名変更



- ATM15,000台
- 個人ローンサービス
- 直営ATMコーナー



ATM
20,000台

- 金融機関代替
- 海外発行カード対応サービス



- 音声ガイダンスによる取引
- 47都道府県展開

- 海外送金サービス



- 移動ATM



事業概況

お客さま

① ATMサービス

New
ATM台数
20,400台
(2014年11月11日時点)

総利用件数
7.4億件
(2014年3月時点)

提携金融機関数
589社
(2014年3月末現在)

平均利用件数
107.8件/台
(2014年3月末現在)



ATM事業 ≒ 94%



② 金融サービス

- ・預金 ・振込
- ・ローン
- ・海外送金 等



【提携金融機関等】

預貯金金融機関

ノンバンク

ATM網をさらに拡大中

7 & i



セブン-イレブン



イトーヨーカドー



ヨークベニマル

公共交通機関



空港



JR



地下鉄

商業施設



ヨドバシ



K'sデンキ



ららぽーと

代替他



野村証券



新生銀行

New



十六銀行支店内

New

- 会社概要
- 外国人向けサービス
- セキュリティ強化策
- // （海外カード関連）
- 取り組み中の対応（EMV）

ニーズ/背景

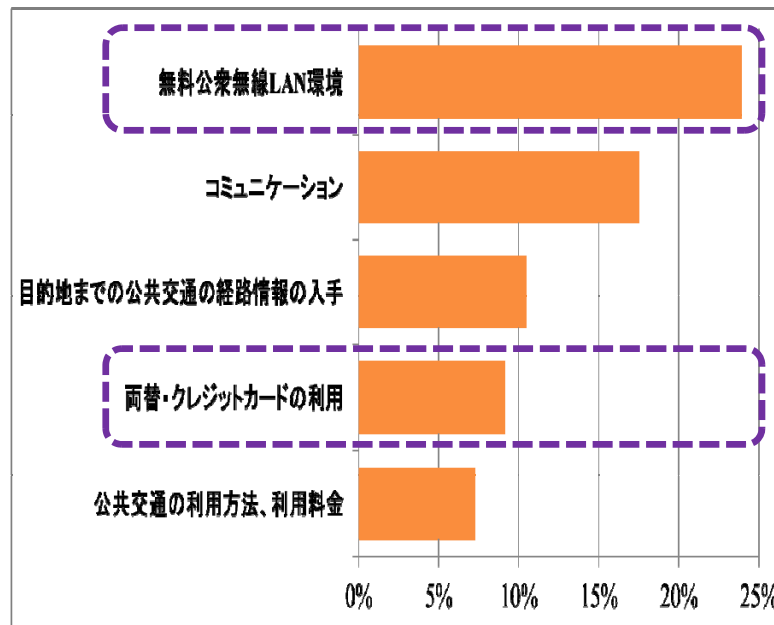
外国人入国者125万人

昨年、過去最高 円安、アジア大幅増

12月10日、入国者数は過去最高の125万人を記録した。アジアからの入国者が増加していることが特徴で、特に中国からの入国者が増えている。円安の影響で、アジアからの観光客が増えていると見られる。

外国人入国者数は、12月10日時点で125万人を記録した。これは過去最高であり、前年同月比で約10%増加している。アジアからの入国者が増加していることが特徴で、特に中国からの入国者が増えている。円安の影響で、アジアからの観光客が増えていると見られる。

《日本での不便・不満なこと》



JNTO調査



7SPOTでのWIFI環境提供

7&iグループの店舗で提供される無料Wi-fi



ATMでの海外カード対応



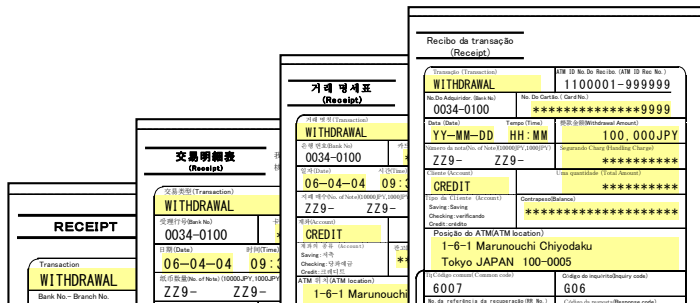

サービス概要

- 国際ブランドのキャッシュカード/クレジットカードの取扱い（出金/残高照会）
- 24時間365日取扱可能

世界5大ブランド					USブランド	中国ブランド
VISA	MasterCard	Amex	Diners	JCB	Discover	CUP
	   Cirrusはキャッシュカード Maestroはデビットカード					

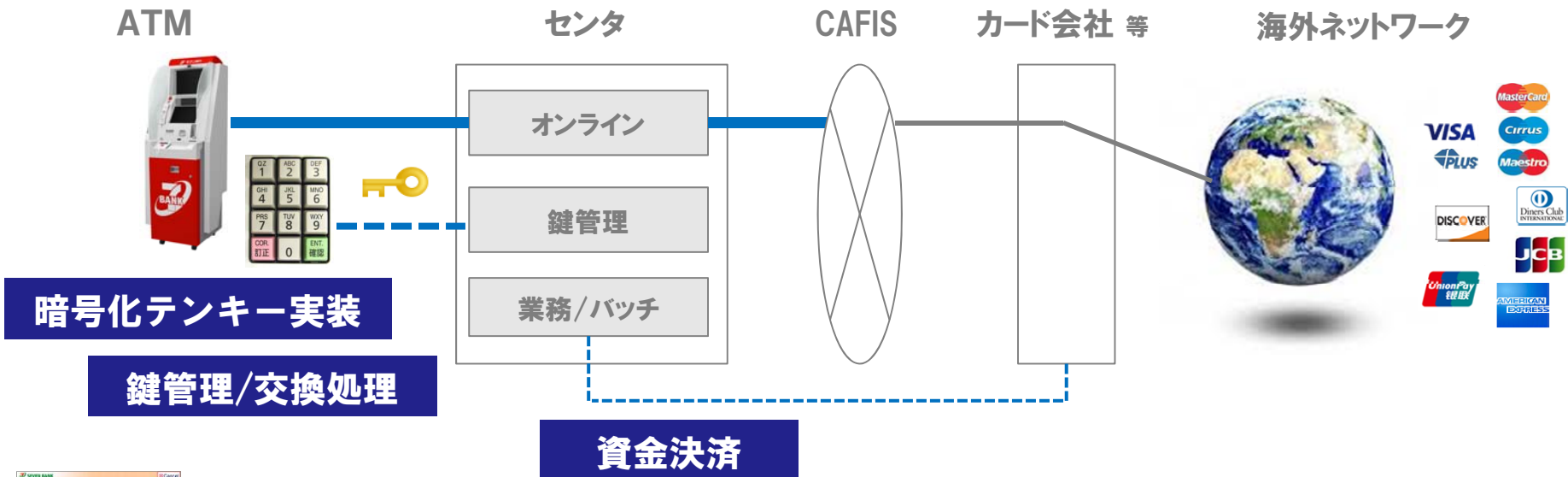
対応言語

・4ヶ国語画面/レシートに対応



海外カードサービスに必要な対応

取引電文対応



暗号化テンキー実装

鍵管理/交換処理

資金決済



取引フロー/明細票



外国語での対応

- 会社概要
- 外国人向けサービス
- セキュリティ強化策
- // （海外カード関連）
- 取り組み中の対応（EMV）

ATMと店舗のセキュリティ

- 開業時、**お客さまと店舗の安全を最優先**
- 警察庁の基準参照し 警報ボタン＋パトライト＋画像監視 を導入

配布資料にはイメージ掲載なし

国内最高水準の防犯筐体であらゆる手口から現金強奪をガード

配布資料にはイメージ掲載なし

全銀IC基本形対応

- 2012年 当社ATMは基本形に移行完了
- 提携121行中、112行が当社ATMでのIC取引に対応済

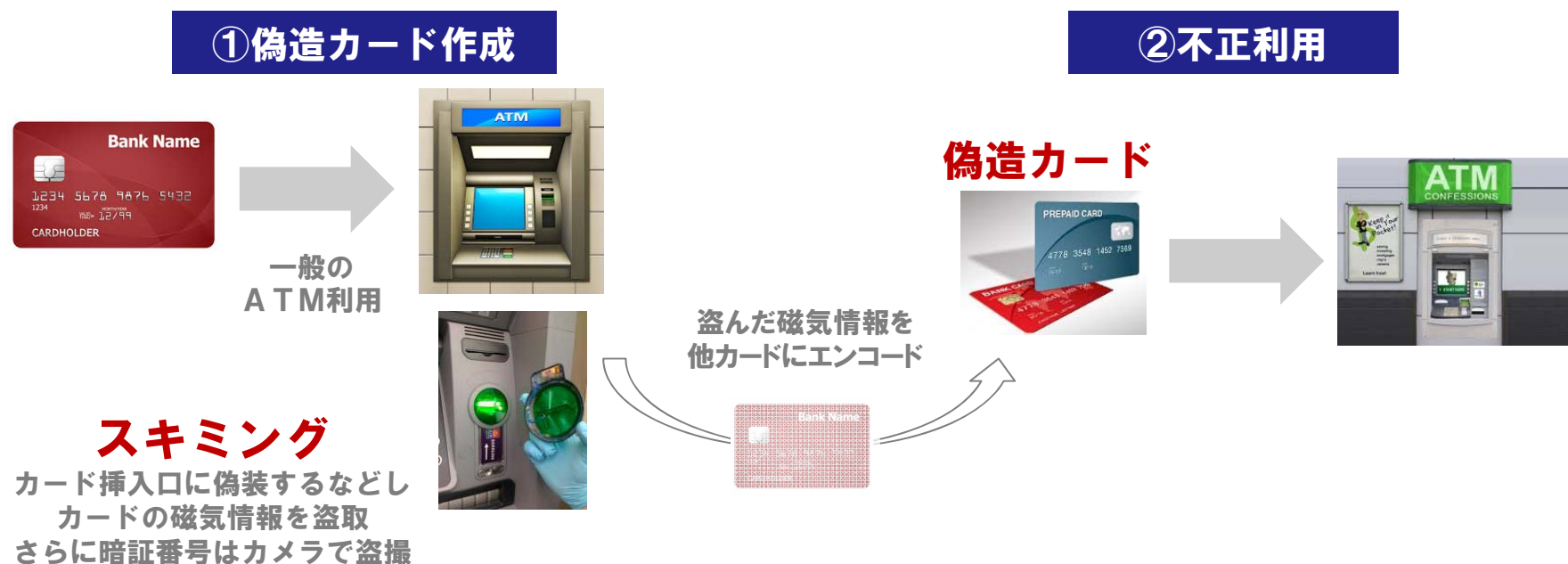


※全銀行取引の4割がIC取引の状況

- 会社概要
- 外国人向けサービス
- セキュリティ強化策
- // (海外カード関連)**
- 取り組み中の対応 (EMV)

ATMを取り巻く犯罪の傾向

- グローバルでは ①偽造カード作成 → ②他国で不正利用 が後を絶たず
海外カードサービスに対応する場合はターゲットとなる可能性



※国内カードのATMでのスキミングは限定的
偽造カード作成にはゴルフ場などでの盗難+盗撮が一時多発

スキミング対策：被害実績

- ・ 2013年2月26日にスキミング発覚
- ・ 犯行時カードの利用履歴から、1月より5箇所での犯行が判明

2ndディスプレイ

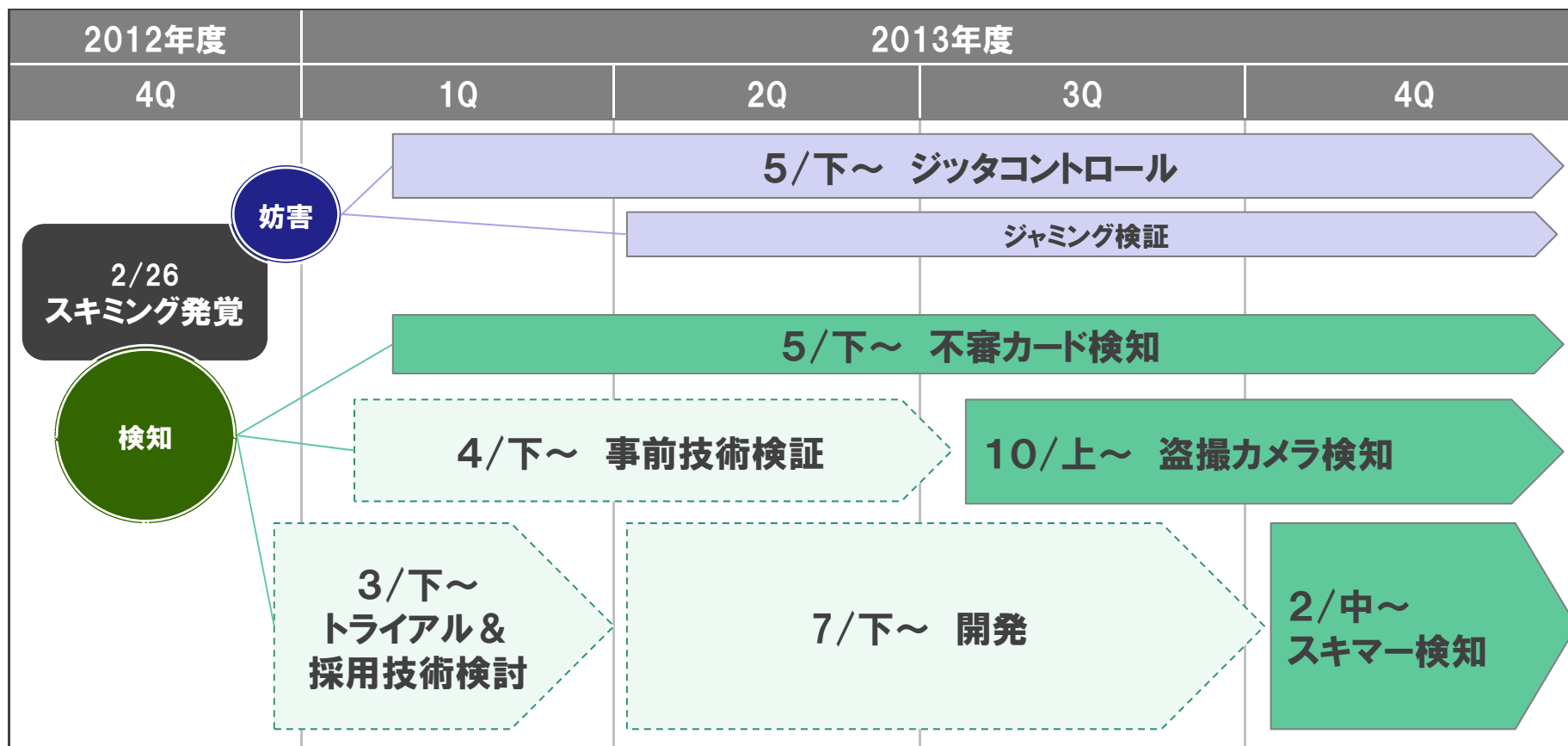


操作画面



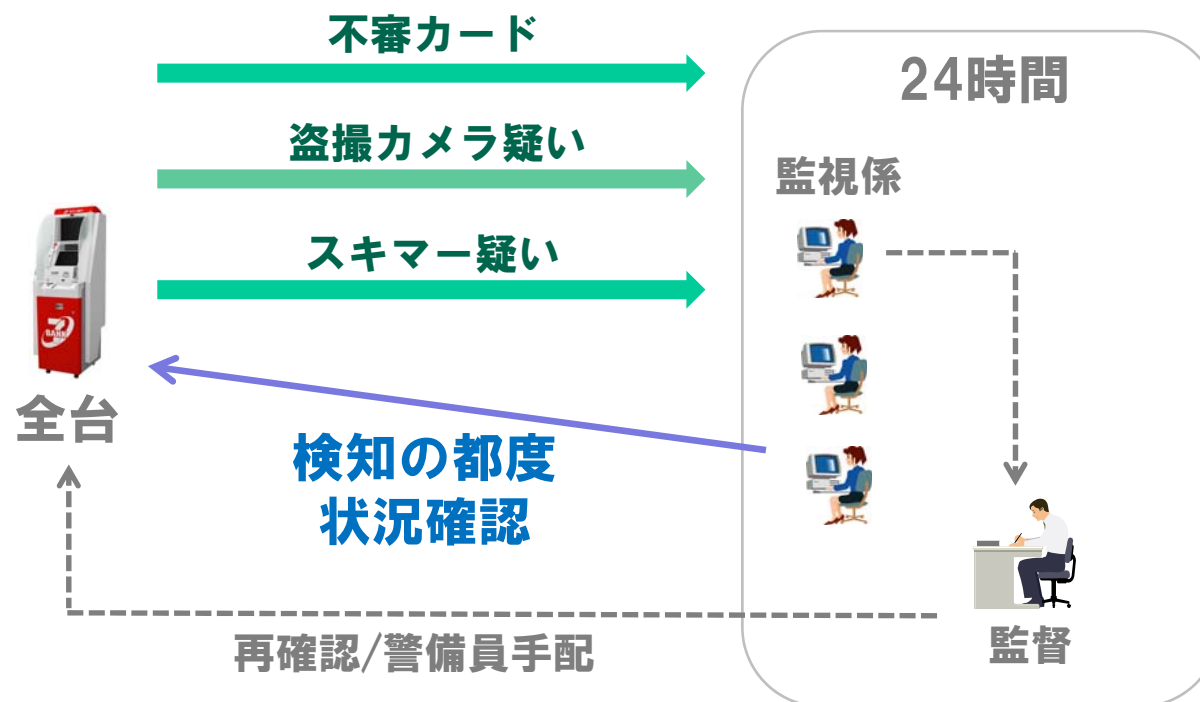
犯行後の数ヶ月間はATM画面で注意喚起

スキミング対策：対策スケジュール



スキミング対策：モニタリング運用

・ 24時間のモニタリング体制を整備済



スキミング対策：トレンド把握

- A T M犯罪に対応するため2004年に欧州で結成された **E A S T** にアソシエイトメンバーとして加入
- A T M犯罪に関する最新の情報収集が可能
 - A T M犯罪速報
 - セキュリティ会議のレポート
 - 各種フォーラムへの参加資格

※各国の銀行、ATMメーカー、セキュリティベンダなどが加入
※年会費10万円程度



スキミング対策：トレンド把握

- スキマ/盗撮カメラとも**小型化/精巧化**が進む 設置期間も長期化
- EMV化未済地域（北米、南米、アジア）での発生が増加傾向
- 内部隠蔽タイプも出てきており、ジッタに次ぐ**妨害強化** 検討継続



Figure 2 – Source EAST



Figure 3 – Source EAST



Figure 4 – Source EAST

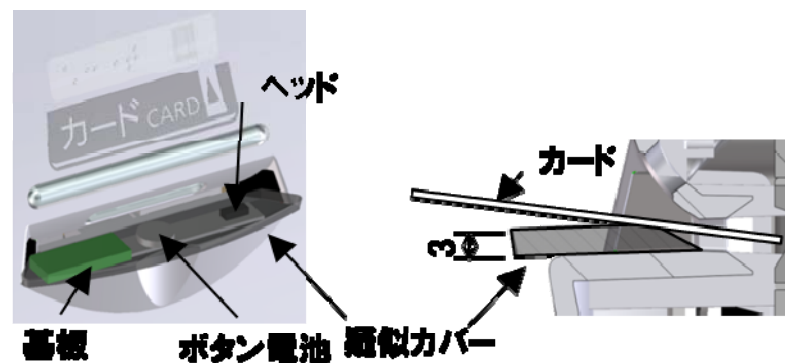


Figure 1 – Source EAST



海外偽造カード対策：傾向

- ・当社独自の機能で不正取引は**激減**
- ・ブランドより「**国内ATM全体の被害減少**」との報告

配布資料にはイメージ掲載なし

海外偽造カード対策：機能概要

- ・ 海外カード取引のIC対応は準備中（後述）
- ・ それまでの**暫定的な偽造対策**を当社独自に実装したもの

配布資料にはイメージ掲載なし

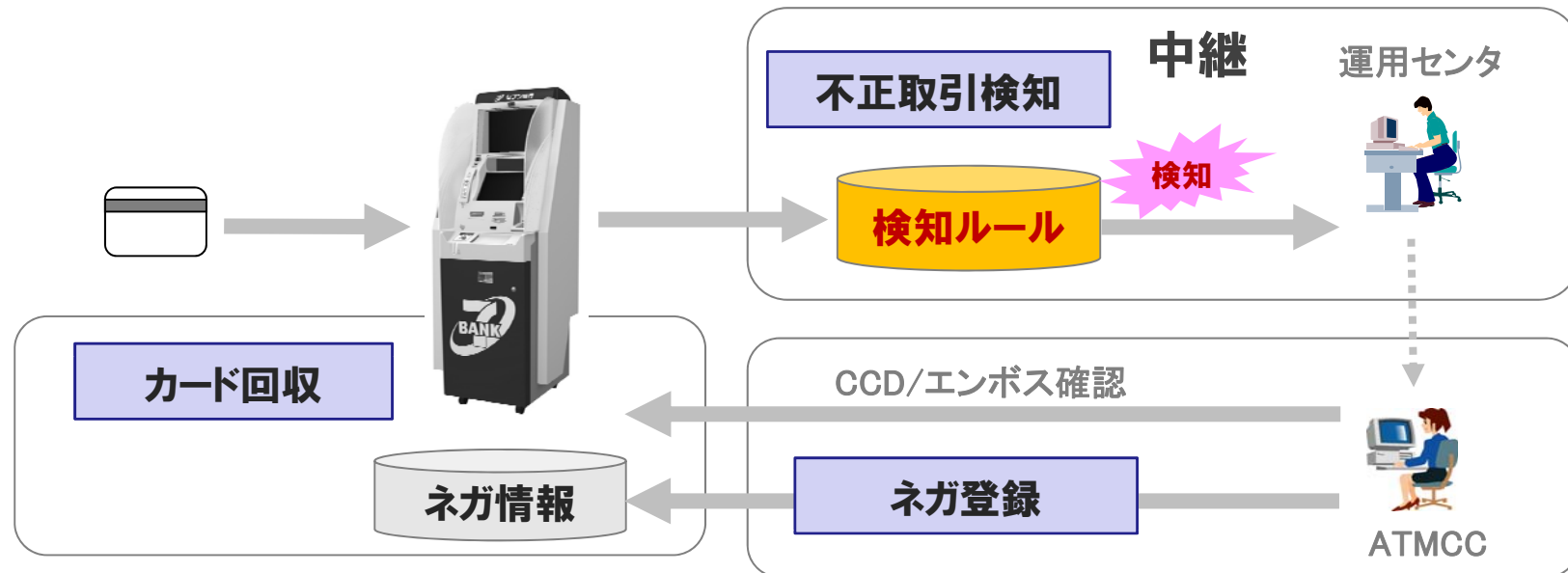
バンクマスカット事案（Global Cash-Out）2013年2月

プリペイドカード委託プロセッサをハックして
不正に残高積上、複数国同時引出 40億円



大量不正出金対策：機能概要

- ・ ルールに基づき不審傾向の取引を**自動検知**
- ・ 有人で不正カード判断し**ネガ登録／カード回収**



- 会社概要
- 外国人向けサービス
- セキュリティ強化策
- // （海外カード関連）
- **取り組み中の対応（EMV）**

ライアビリティシフト

国際間のICカードでの偽造取引について、ATM運営会社がIC未対応の場合 ATM運営会社が上限なしで被害金を負担するというルール

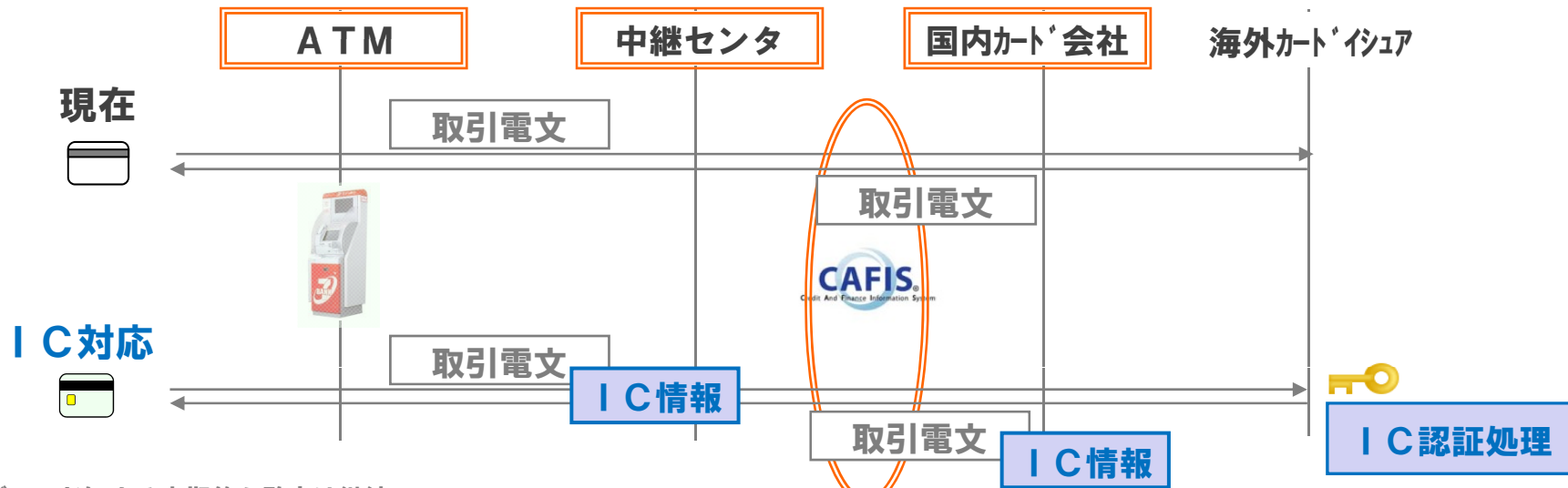
ブランド	EMV仕様	適用時期	ルール、契約	2014	2015	2016	2017	2018
	○	2017.10~	Visa International Operating Regulations 2013年10月15日					
	○	(2016.10)	なし					
	○	2013. 4~	Global Operations Bulletin 2011年9月1日					
	○	2017.10~	Operation Bulletin 2013年12月6日					
	予定	未定	なし					
	未定	未定	なし					

▲
当社IC化予定(2015年12月)

IC対応(EMV)概要

- EMVはEuropay/MasterCard/VISAの3社が策定したIC取引の国際標準規格
- IC認証を海外カードイシューで実施
偽造カード利用防止のための抜本的対策

Confidential 



※ブランドによる定期的な監査は継続

最後に

第4世代ATM

さらに安心・便利な次期ATMの検討に着手

第1世代
2001年～



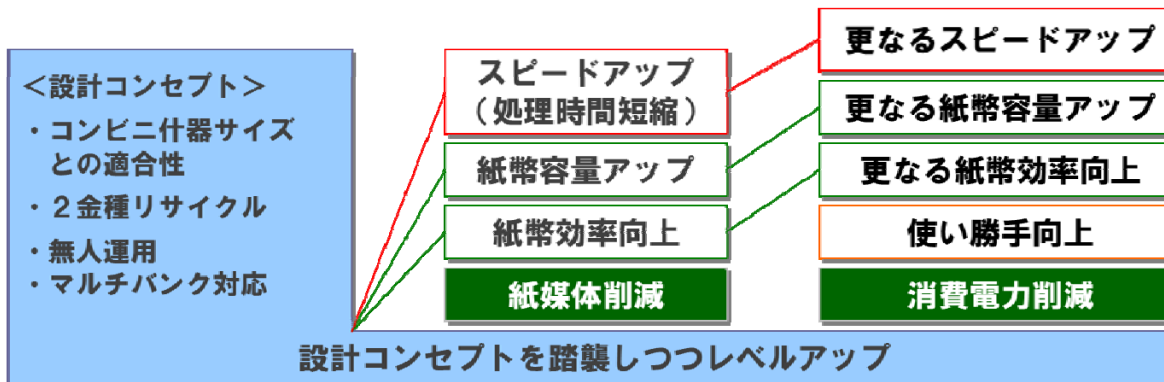
第2世代
2005年～



第3世代
2010年～



第4世代
20XX年～





ご清聴ありがとうございました
